

# 会 議 議 事 録

1 会議名	令和5年度第2回長岡市国民健康保険運営協議会
2 開催日時	令和5年2月9日（木曜日）午後1時30分から午後3時まで
3 開催場所	アオーレ長岡 東棟4階 大会議室
4 出席者名	<p>(委員)</p> <p>丸山会長 斎藤副会長 川上委員 清水委員 芳賀委員 伊部委員 荒井委員 大野委員 上村委員 北村委員 山本委員 村田委員 高杉委員</p> <p>(事務局)</p> <p>近藤福祉保健部長</p> <p>(国保年金課)</p> <p>小林国保年金課長 倉部国保保険料係長 多田滞納対策担当係長 飛田国保給付係長 五十嵐主査</p> <p>(健康課)</p> <p>西山健康課長 曾根多世代健康づくり推進室総括副主幹 荒川成人保健係長</p>
5 欠席者名	草間委員 中澤委員
6 議題	<p><b>【諮問事項】</b></p> <p>(1) 令和5年度国民健康保険料（案）について (2) 長岡市国民健康保険条例の一部改正（案）について</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>(1) 令和3年度長岡市国民健康保険事業特別会計決算について (2) 令和5年度事業について (3) 保健事業の取組みについて</p>



委員	<p>被用者保険の代表として、いくつかの市の国保運営協議会に出席して、今年度の保険料については、各市町村とも物価高だったり雇用の影響で、決定には大変苦慮しているのは十分理解しております。</p> <p>その中で、長岡市としては、財政調整基金を1億円を取り崩して、令和4年度よりも低い保険料とする案を出されたわけですが、財政調整基金を取り崩しても、今後の見通しとして財政的にどうなのでしょう。</p>
事務局	<p>現在、長岡市の財政調整基金の総額が17億円ですが、被保険者1人当たりの金額としては、県内でもそんなに多い方ではありません。この先、国民健康保険料の水準を県内で統一していくために、協議を進めていくところですが、統一の方向性が見えたときまで、この財政調整基金をうまく活用し、保険料が急激に高騰するようなことがないように調整しながら進めたいと思っております。</p>
丸山会長	<p>他にございませんでしょうか。</p>
委員	<p>資料1の標準保険料率の中で収納率が91%とありますが、これはどういうふうに出された数字なのか教えていただきたいです。</p>
事務局	<p>91%については県で出している収納率で詳細までは把握はしてないのですが、市町村が出した数値をもとに、県が推計した数値です。実際の長岡市の保険料収納率は、95%ほどです。</p>
丸山会長	<p>他ありませんでしょうか。</p> <p>それでは、無いようですので今ほど審議をいただいた諮問事項2件について、原案通り異議なしということで答申してよろしいでしょうか。よろしければ拍手をお願いします。</p> <p>(拍手あり) ありがとうございます。</p>
丸山会長	<p>次に、議題(2)報告事項3件について事務局から一括で説明をお願いいたします。</p>

事務局	<p>「令和3年度長岡市国民健康保険事業特別会計決算について」を説明</p> <p>「令和5年度事業について」を説明</p> <p>「保健事業の取組みについて」を説明</p>
丸山会長	<p>事務局からの説明はすべて終わりました。</p> <p>皆様からの意見、質問等ございますでしょうか。</p>
委員	<p>被用者保険の保険者として悩んでいるのが、特定健診の受診率です。</p> <p>医療費削減だけではなくて、重症化する前に、早めに受診していただきたいと思っております。</p> <p>そのためには、特定健診を受診して、早めに治療が必要などところを見つけていただくことが大事だと思います。</p> <p>今回の報告の中で特定健診受診率の向上ということで、平成30年度より令和3年度は改善と聞いていますが、もともとデータヘルス計画の中でいくと、目標値ははるかに高い数字だと思います。</p> <p>保険者として特定健診を受けていただくために、いろいろな取組みをしてるのですが、なかなか苦慮してると思います。</p> <p>長岡市として、受診勧奨通知を送る数が9千人が2万人に増加して、どれだけ効果が出るかをしっかりと検証していただくようお願いします。第三期データヘルス計画で、国から高い数値目標を示されると思うので、どういう形で新たな取組みができるのか、様々な方策があると思うので、今後の課題になりますが、お互いにやっつけていかなければならないと思います。</p>
事務局	<p>ご指摘のとおり、国の目標値は60%ですが、遠く及ばない状況となっております。</p> <p>大都市圏については、かかりつけ医の充実があり、特定健診等実施されない方もいらっしゃいますが、長岡市もやはり苦戦をしている状況です。</p> <p>働き盛りの現役世代の方が受診しやすい環境の整備ということで、資料に記載した以外では、土曜日に実施する健診を令和4年度</p>

	<p>は13回実施をしております。保育サービスや女性限定日を設けるなど、健診会場におきましても、様々な工夫をして受診率向上に努めているところです。今後は、多角的総合的に分析をして、受診率向上に努めて参ります。</p>
丸山会長	<p>他にございませんでしょうか。</p>
委員	<p>質問ではなく、私ども協会けんぽの取り組みの紹介をさせていただければと思います。</p> <p>働き盛り世代の方々被保険者に関しましては、健診の実施率は、会社主導でやりますので、70%ぐらい、ご家族については、個人に任せられるところがあって30%程度と低くなっております。それらの結果に基づいた特定保健指導は、20%程度ということで、本当に低い状況で困っております。</p> <p>私ども来年度の取り組みとしては、特定保健指導の該当者そのものを減らしていこうということで、健診の3ヶ月前にですね、2キロ2センチ減れば、特定保健指導の該当にならない方に、ナッジ理論を使い、ご案内を差し上げて、次年度の健診の時には、特定保健指導の対象から外れていただく、分母を減らすという取り組みをやると思っています。</p> <p>これについては、協会けんぽの福岡支部で実際に取り組んで、一定の成果が出たということでしたので、新潟支部もそれでやってみようということで、これから取り組んでいこうと思っています。ここにはない事業だと思うのですが、先ほどお話があったように、今後のことを考えると、そもそもの分母をどうやって減らすかを併せて考えていかれるとよろしいのではないかと思います。</p>
丸山会長	<p>他にございませんでしょうか。</p>
委員	<p>最近、認知症になられる方が非常に多いと感じます。認知症により医療費がかさんでくる、家族の負担もかさんで、健康状態が悪化していくということは検証されていますが、認知症というのは、保</p>

事務局	<p>健事業の中でどのような位置付けになるのか教えていただきたいです。</p> <p>これまでのデータヘルス計画等の中で、認知症という項目では、特に事業は国民健康保険として行ってきておりませんが、福祉保健部の中で担当部署がそれぞれございますので、そちらではしっかりと認知症に対する事業に取り組んでおります。国民健康保険と認知症を結びつけることは、これまで行ってこなかったところです。</p>
委員	<p>高齢者と関わっていると、医療費とも大きく関わるところで、気になって申し上げました。</p> <p>ありがとうございます。</p>
事務局	<p>私どもの方でも必要な情報かと思いますので、福祉保健部の中で連携しまして、情報共有しながら、もし国民健康保険として必要な対策があるのであれば、また皆様とご相談しながら進めていきたいと思います。</p>
委員	<p>栃尾地域は非常に人口減少が進みまして、地域力が大変低下してきてると感じます。</p> <p>各地域に区長さんや民生委員の方が配置されていますが、病気や介護が必要な方の情報を、個人情報保護の関係もあるので、難しいかと思いますが、情報提供して欲しいです。また、栃尾地域では、公共交通機関がどんどん廃止になって、デマンドタクシーが利用されていますが、費用がかかります。非常に利便性が悪く、受診率も低下してくる状況です。地域の声をどの程度収集されて、医療関係団体の方々と連携してるのかを、情報提供していただきたいです。</p>
事務局	<p>地域医療についてのご質問かと思いますが、ご承知のように令和2～3年度で栃尾地域の内科医療機関が三つ閉鎖をしているという状況は私どもも把握をしております。市では、厚生連の運営支援を</p>

<p>委員</p>	<p>しておりまして、昨年度までは赤字補填という側面支援をさせていただいております。地域での内科診療科が少なくなっている状況の中で、診療所がバスを出しています。そのバスの運営費用について、市が補助をしています。</p> <p>今後は、医師の高齢化という問題もありますので、山古志地域で始めたオンライン診療などの新しい医療体制について、市が積極的に関わって体制を構築して参りたいと考えております。</p> <p>地域の中で、ご病気の方やいろいろな方がいらっしゃいますが、区長さんや民生委員の方が、お互いに情報提供や連携が取れてるのかご質問をしてみました。</p>
<p>事務局</p>	<p>ご質問ありがとうございます。</p> <p>栃尾地域に限らず、市全体で要支援者、例えば要介護が3以上や、障害者手帳をお持ちの方、あるいはそれに準ずるような方の名簿を把握し、用意してありまして、それを各地区のコミュニティセンターで保管をしています。</p> <p>個人情報でもありますので、誰でも自由に見られるということではないのですが、例えば、災害発生時等に要支援者のリストに載っている方は、町内会や民生委員さんと一緒に救急することにも使うようになっております。</p> <p>医療情報では、フェニックスネットというシステムがありまして、かかりつけ医や、処方薬の情報が登録されており、いざというときに共有できる仕組みがあつて、市全体で1万人超えたぐらいですが、市の人口からするとまだまだ増えてもいいのではないかと考えております。このようなシステムがありますので、活用拡大を図っていききたいと考えております。</p>
<p>丸山会長</p> <p>委員</p>	<p>他にございませんでしょうか。</p> <p>先ほど特定健診の受診率の向上について、4割に達していませんでしたが、これまでも受診率の向上についていろいろ取り組んできておられるとは思いますが、これまで以上に一層の工夫</p>

委員	<p>をされて、受診率の向上に努めていただきたいということです。</p> <p>あれだけ立派な健康カレンダーあるのですから、もっと生かして欲しいと思っております。</p> <p>長岡市の救急医療のことですが、お話ししてよろしいでしょうか。</p> <p>今、長岡市は三病院、長岡赤十字病院、長岡中央総合病院、立川総合病院が輪番制で救急担当しています。</p> <p>救急車は患者さんを運んで、その病院に行けば大体見てもらえる、95%以上、第1回目で見てもらえるのです。</p> <p>このシステムも、もう何十年と作ってやってきたんですけども、突然最近、一つの病院から、消化器内科医の派遣を、大学から断られて、3月、4月からはできないかもしれないという話がありました。全国的に見ても、救急搬送までの時間がとても短いというシステムが危機状態です。</p> <p>だから我々はなるべく救急車に乗らないようにということが一つですし、もし皆さんの知り合いの方で、長岡市でやっていただけるような、ドクターがいらっしゃいましたらぜひ教えて欲しいということです。自然にできたシステムではありませんので、努力がないと、崩壊してしまうことになっていきますので、それを皆さん知っておいていただきたいと思ひまして、お時間をいただきました。</p>
丸山会長	<p>他に何かございますでしょうか。</p>
委員	<p>本日の資料によりますと、データヘルス計画の中長期的目標、短期目標の中に歯科の文言が一言もない、特定健診に歯科の項目が入っていない。</p> <p>皆様ご存知のように、昨年、国民皆歯科健診が閣議決定され、2年以内ぐらいには、それは具体的に出ますので、その時は行政の方々のご協力をぜひともお願いします。</p>
丸山会長	<p>事務局の方よろしくお願いします。</p> <p>他にございませんでしょうか。</p> <p>なければ、本日用意された議案は以上となります。</p>



	ご協力ありがとうございました。
--	-----------------